

KAKENHI

科学研究費補助金(KAKENHI) 研究成果の社会還元・普及事業

▶ もっと科研費が知りたい方は

● JSPS日本学術振興会科研費ホームページ

JSPS科学研究費補助金

検索

<http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/>

● 科研費データベース(国立情報学研究所)

科研費データベース

検索

<http://kaken.nii.ac.jp/>

▶ ひらめき☆ときめきサイエンス

● JSPS日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンスホームページ

ひらめき☆ときめきサイエンス

検索

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>

お問い合わせ

独立行政法人日本学術振興会(JSPS)

研究事業部研究助成第一課広報普及係

TEL 03-3263-1107, 1108

H P <http://www.jsps.go.jp/>



ひらめき☆
ときめき
サイエンス

~ようこそ大学の研究室へ~

科研費 (KAKENHI) ってなに？

What is KAKENHI?

科研費は、正式には科学研究費補助金といいます。

わが国の研究を支援するための補助金で、平成22年度は2,000億円の予算が組まれています。

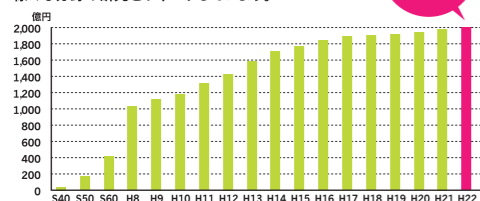
科研費は、主に大学で使われており、研究費をもらうためには、先生が申請書を書いて応募する必要があります。

科研費は多くの研究を支えており、これらの中には、ノーベル賞に輝いた研究も数多く含まれています。

インターネットの技術や新薬の開発など、科研費の成果が活かされているものが、みなさんの身近なところにもたくさんあります。

科研費の予算額の推移

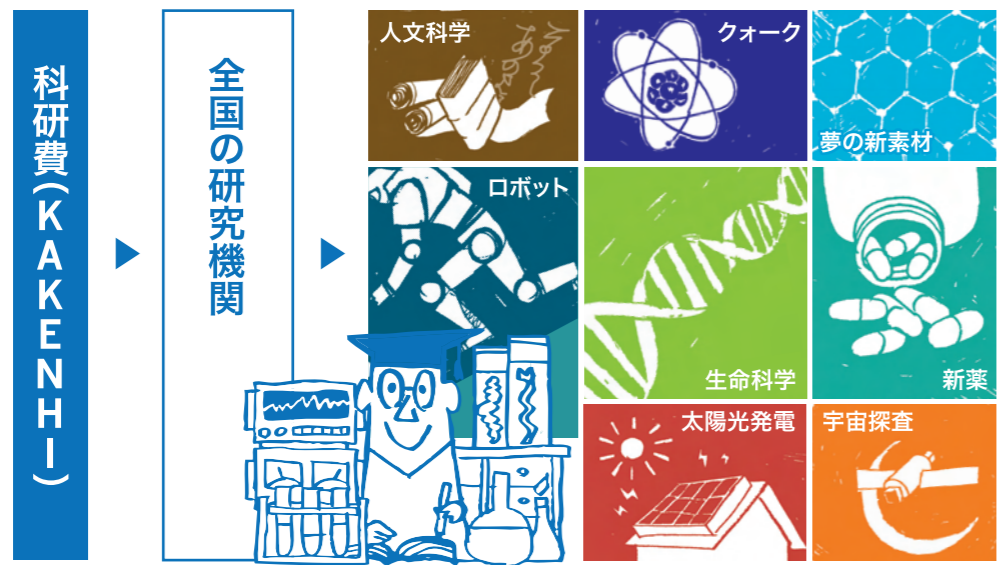
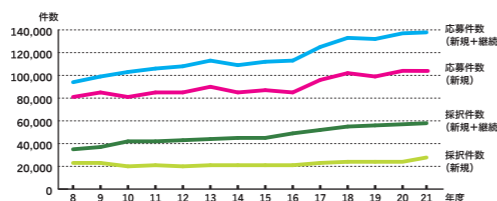
科研費の予算額は年々増えており、様々な分野の研究をサポートしています。



平成22年度
2,000億円

膨大な応募件数(新規約10万件)

毎年膨大な応募があり、最近の新規応募件数は約10万件となっています。



皆さんもよく知るさまざまな研究や活動を支援しています。

ひらめき☆ときめきサイエンスってなに？

What is "HIRAMEKI TOKIMEKI Science" Program?

大学で行っている最先端の科研費の研究成果について、小中高校生の皆さんが、直に見る、聞く、ふれることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

今年度は全国の120機関で、205プログラムが行われています。



山形大学

生物の多様性を考える
～土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用～



東京農業大学

私たちにできることは何？
アフリカ農業の今



愛知教育大学

どうして貿易が行われるのか
～農産物貿易と食品安全性について考える～



琉球大学

体験!アグリサイエンス

日本学術振興会 (JSPS) ってなに?

What is JSPS?

その歴史は

日本学術振興会は、昭和7年12月に、天皇陛下から学術の奨励のために文部大臣にご寄附いただいたお金により、財団法人として設立されました。
平成15年10月に独立行政法人となっています。

研究者を目指す皆さんに日本学術振興会は 様々な支援を行っています!!

幅広い教養と
専門の基礎を
身に付けよう!!

専門性を高めて
研究者としての
基礎を身に付けよう!!

いろいろなものに
興味を持とう!!

大学院に進学
(入学)

大学に入学

小・中学校
・高校

博士課程(3年)

修士課程(2年)

自由な発想で
新しい研究に
チャレンジ!!

研究者

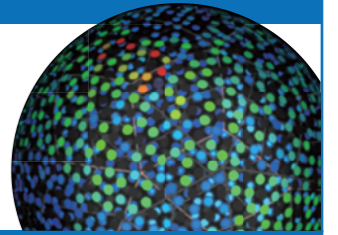
(大学・研究所・企業で活躍)

●研究者 ◀ 研究費の支援や国際事業を行っています。

科学研究費補助金

人文・社会科学から自然科学までの全ての分野において、それぞれの研究者が行いたい研究を申請し、審査に受かった者に研究費が支給されます。研究の内容により年間100万円くらいから2億円程度まで様々です。

素粒子ニュートリノ反応の信号例 (提供・東北大学) ▶



外国人著名研究者招へい

極めて優れた研究業績を有する諸外国の著名研究者を、一定期間内に複数回招へいし、受入機関全体の研究及び研究活動等への助言・協力を継続的に享受できる機会を提供する制度です。

自然科学研究機構にて招へい ▶

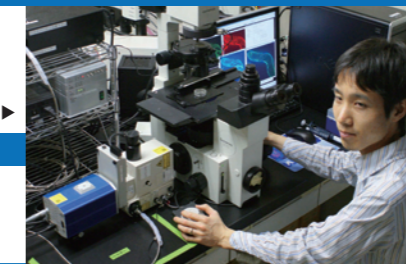


●大学院生・若手研究者 ◀ 経済支援や海外への派遣を行っています。

特別研究員

優れた博士課程の学生や若手研究者に対して、経済支援を行っており、勉強や研究に専念することができます。(年額おおよそ240万円から530万円を給付)

特別研究員 ▶



海外特別研究員制度

若手研究者は2~3年海外の大学等研究機関において研究することができます。その際、渡航費用も補助されます。

HOPEミーティング

日本及びアジア太平洋諸国の博士課程の学生に、ノーベル賞受賞者を初めとした著名な研究者や同世代の参加者との交流を通じて、この地域の将来を担う研究者として飛躍する機会を提供します。

ノーベル賞受賞者とのディスカッション ▶



女性のための支援

出産・育児のため研究を一時中断した後に研究を再開することが可能です。



●小・中学生・高校生 ◀ 科学に触れるチャンスを提供しています。

ひらめき☆ときめきサイエンス

最新の研究成果を体験・実験・講演を通じて、小・中学生・高校生にわかりやすく紹介するプログラムです。

1万人達成プログラム(慶應義塾大学) ▶



サイエンス・ダイアログ

世界各国の博士たちと、研究や母国について、英語で語り合う、国際的なプログラムです。

愛知県立瑞陵高等学校で実施 ▶

